

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

企業間の連携

現場主義・スピーディー・オープンな製・配・販の連携体制のもと、在庫適正化・返品削減等、サプライチェーン全体で無駄の削減と新たな価値創出に取り組みます。

健康経営に関する取組

会社の成長を支える「人」の健康を最重要資源と捉え、安全衛生・働き方改革・生活習慣病予防などの取り組みを通して、健康づくりを進め、取引先も含め社内外に発信していきます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のはじめに積極的に取り組みます。

また、中小受託取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある企業間での取引の適正化を図ります。

3. その他（任意記載）

「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、「自主行動宣言」を表明しております。持続可能な物流の実現に向けて、取引先と協力しながら取り組むとともに、当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄を目指し、直接の取引先をはじめとする関係各所に対して、パートナーシップ構築宣言の普及にも努めてまいります。

2022年9月28日

(2024年11月1日更新)

(2025年9月29日更新)

(2026年1月1日更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

スギホールディングス株式会社 代表取締役社長 杉浦 克典